

1年生国語総合の自主学習について No.2

【現代文】

1 教科書を繰り返し読むこと。

一、近代の小説「羅生門」(P156～168)を何度も読み、本文の後の、「学習のポイント」を自分なりに考えてみる。

さらに、P170、171の「参考」「羅城門の上層に登りて死人を見る盗人の語」をわかる範囲で読んで、「羅生門」と比較してみよう。

2 学習課題ノートを使ってみよう。

国語総合〔改訂版〕現代文編の「羅生門」(P83～87)の部分をやること。

さらに、実力問題・芥川龍之介「蜜柑」もやってみよう。

3 『現代文解法のテクニック1基礎編』に挑戦する。

すでに指示したP9までとP51までに加えて、2副詞・3名詞(P10～17)、12内容説明・13理由説明(P52～59)までをやっていくこと。

もし、余力があれば、さらに続けてやってみよう。

4 漢字の学習を継続すること。

すでに指示した第20回までに加えて、第24回(～P51)までを学習し、もう一度、第1回から書けない漢字はないか復習すること。

さらに4級模擬試験(P52～59)をやること。

【古典】

1 古典文法入門を復習すること。

『解釈のための必携古典文法』(三訂版)第一章古典文法入門(P6～11)までをしっかりと読んで内容を把握すること。基礎力チェック1も書き込んで学習すること。

『必携古典文法ノート』の①古典文法入門(P4、5)も書き込んで学習すること。

2 『マスター古文①』に挑戦する。

少し、難しいかも知れないが、1の『伊曾保物語』から3の『古本説話集』(P4～9)までをじっくり読んでやってみよう。わからないところは解説書をしっかりと読んでみよう。

1の『解釈のための必携古典文法』も参考にして考えてみよう。

3 古文単語を学習すること。

前回指示した『入試対策ベストセレクション古文単語325』の最頻出語70を忘れないように復習し直すこと。忘れていないか何度もチェックすること。

【そして】

この機会に、一冊でも多くの本を読もう。普段よりじっくり新聞を読むのもいい。

君たちの学ぼうとする意欲に期待する。